

新型コロナウイルス感染症に関連する図書館の対応策等

1. サービスの休止・縮小

日付	開館・休館		内容	夜間開室
R2(2020) 2/20(木)	開館	サービスの制限あり	図書館行事をすべて延期	○
3/2(月)	開館	サービスの制限あり	予約確保資料の貸出可、予約の受付可 【利用できないサービス】閲覧・貸出の中止 参考室の利用中止(電話やメールでの簡単な調べ物は対応)、集会室の利用中止、対面朗読サービス の中止、宅配サービスの中止	○
3/8(日)	休館	全サービス停止	予約確保資料の貸出中止、予約受付中止	×
3/25(水)	休館	一部サービス再開①	予約確保資料の貸出を再開	○
4/1(水)	休館	一部サービス再開②	予約の受付再開 電話での当日取り置き可 新規登録可、登録更新可、パスワード発行可	○
4/8(水)	休館	全サービス停止	緊急事態宣言により臨時休館 予約確保資料の貸出中止、予約受付中止	×
5/12(火)	休館	一部サービス再開①	予約確保資料の貸出を再開、宅配サービスの再開	×
5/20(水)	休館	一部サービス再開②	予約の受付再開 電話での当日取り置き可 新規登録可、登録更新可、パスワード発行可	×
6/1(月)	開館	サービスの制限あり	書架から選んで貸出可 【利用できないサービス】閲覧席の利用(座席撤去)、新聞等の閲覧、参考室の利用、集会室の利用、おはなし会、対面朗読サービス、インターネット端末の利用	×
6/16(火)	開館	サービスの制限あり	参考室再開、新聞等の閲覧可、複写サービス利用可、座席を減らして閲覧可能 【利用できないサービス】集会室の利用、おはなし会、対面朗読サービス、インターネット端末の利用	○
7/7(火)	開館	サービスの制限あり	集会室の利用を再開、対面朗読サービス再開 【利用できないサービス】おはなし会、インターネット端末の利用	○

* 全館の返却ポストは常時利用可能(服部図書館は6/22から空調工事のため返却ポスト使用不可)

* 「とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ」に設置している返却ポストは、緊急事態宣言後のすてっぷの休館に伴い4/9～5/31まで利用できなくなった。

2. 臨時休館中のサービス展開

① 貸出期間・予約取り置き期間の延長

- ・ 貸出中資料（3/2以降の返却日）について、開館後1週間（実質6/10）まで貸出期間を一律延長
- ・ 5/12～5/31までの間、予約確保資料の貸出期間を3週間に延長（通常は2週間）
- ・ 予約確保資料の取り置き期限日を開館後1週間（実質6/18）まで保障
- ・ 6/1～6/15までの間、夜間開室休止中への対応として、予約確保資料の取り置き期間を14開館日に延長（通常は7開館日）

② 図書館入口などでの情報提供

- ・ 「新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ」（豊中市）、詐欺被害の啓発ポスターなどを掲示
- ・ 「新型コロナウイルス感染症市民向け感染予防ハンドブック」（東北医科薬科大学作成）多言語版を配布
- ・ 図書館入口にマスクをしたくまのぬいぐるみを置いて啓発

③ Web ページの活用

- ・ 「新型コロナウイルスに関する情報はこちらをご覧ください」を Web サイトに作成し、臨時休館やサービスの一部再開についての情報を随時発信
- ・ 自宅から使える／楽しめるウェブサイトの紹介
- ・ 4/23の「子ども読書の日」に「おうちですごそう」のメッセージをこどものページに掲載
- ・ 就学前の子どもを対象とした絵本リストと動画を作成し、市 Web サイトで情報提供
動画「絵本の紹介編」「よみきかせ Q&A」
絵本リスト「おうちで読みたい絵本のリスト 就学前のお子さんへ」
- ・ eレファレンスの活用。5/20から「e-レファレンスをご活用ください」を図書館 Web サイトお知らせ欄に掲載
- ・ 持ち帰り用リクエスト用紙の設置、登録・更新・仮パスワード登録用紙を web サイトに掲載

④ 団体貸出サービス

- ・ 休館中、放課後子どもクラブ、こども園、豊中お仕事センター等、希望する施設への配本を継続実施

⑤ えほん配達便（障害児通所支援事業所への臨時的配本サービス）

- ・ 通学や外出が困難な障害のある子どもたちが通所する事業所へ20冊の配本セットを提供。こども相談課から全58事業所へ一斉メールによる情報提供を行い、17事業者への配本を実施した

⑥ 団体向けリサイクル

- ・ 岡町図書館の常設団体リサイクルコーナーの利用について、こども園や小中学校等に案内送付

- ⑦ ブックスタート事業「えほんはじめまして」
 - ・ 3月から健診自体が延期となり、健診案内に絵本の引換券を同封する形で対応
- ⑧ 対面朗読の代読サービス（5/16～7/6）
 - ・ 対面朗読サービス休止中、図書、新聞、雑誌のほか、お手持ちの資料、パンフレット、チラシ等を代読録音して提供
- ⑨ 動く図書館サービス
 - ・ ステーションでの待機も含め図書館サービスと同等のサービスを継続。知らずに巡回先に来られる利用者もいる。施設巡回に関しては、事前に施設の要望を聞き取り、各施設に合わせたサービス（巡回中止、予約本のみのお届け、大型絵本など必要な資料の追加、保育士のみ資料を選んで借りるなど）を提供した
- ⑩ 著作権についての問い合わせ
 - ・ 外出自粛期間中、絵本の読み聞かせの動画配信における著作権についてボランティア団体等から複数問い合わせ有。申請についての手続きや出版社団体の情報等を提供
- ⑪ 地域資料デジタル化（試行）
 - ・ 現在図書館にある広報戦略課等が保存していた豊中市に関する新聞原紙のスクラップ（昭和32年～）のデジタル化。データフォーマット及びキーワード付与について検討。スキャナでの読み取り、登録など開始（約1500件）。
- ⑫ 外国語（英語以外の諸言語）資料のデータ修正・入力を実施。検索ができる資料が増加（約1500件）
- ⑬ 行政資料・地域資料の整理
- ⑭ レファレンス事例ポスター「コロナウイルスとは何か」等の作成・掲示

3. 【他部局（課）等への応援業務】

- ・ 臨時的な子どもの居場所づくり運営にかかる応援事業（3月の休校期間中）
- ・ 放課後こどもクラブの応援（3月休校期間中）
- ・ 学校図書館の業務応援（3月休校期間中）
- ・ 医療用簡易防護服の作成（4/26～5/22）

4. 【職員の勤務体制】

- ・ 時差出勤の活用
多くの方が公共交通機関に集中することを避け、通勤時の感染リスクを低減させるため、必要に応じて時差出勤制度を活用
- ・ テレワーク（在宅勤務）の実施
個人情報及び機密情報を使用しない業務については、公務の運営に支障が生じない場合にテレワークが可能。在宅勤務では、資料作成のほか、遠隔研修を受講する等した

- ・ 臨時休暇の取得
休校等に伴い子の世話をを行う場合や濃厚接触者として外出自粛要請を受けた場合・新型コロナウイルスに感染した場合については、臨時休暇(有給)の取得が可能

5. 【感染予防対策】

① 館内の対策

- ・ アルコール消毒液を入口、カウンター等に設置
- ・ 返却された資料は3日間おいてから(現在は24時間に短縮)書架や予約確保棚に配架する
- ・ カウンターに飛沫防止シートの設置
- ・ 間隔をあけて並ぶ目印を設置
- ・ 図書館利用者カードは、直接の手渡しを中止し、トレイや箱で受け渡しする
- ・ 感染予防対策のお願い文・ピクトグラムを掲示。音声による館内アナウンスも行う
- ・ 掃除の徹底(次亜塩素酸と雑巾でカウンターなどを定期的に清掃)

② 職員の対策

- ・ 資料を触るときは手袋を着用する
- ・ カウンターに入る前、入った後に手洗いを行なう。マスクを着用する
- ・ 利用者との対話は極力控える
- ・ 出勤前の検温と出向いた先を記録する

③ 利用者への協力をお願い

- ・ 来館の集中を避けるために、図書館利用者カードの末尾偶数奇数で来館日を分ける(7/7までで終了)
- ・ 混雑が予想される時間帯(開館直後、閉館前等)を避けてもらう
- ・ 滞在時間をなるべく30分以内にしていただく
- ・ 職員との対話は極力控え、問い合わせは電話を利用してもらう
- ・ 図書館の資料に触れる前後に手洗いを推奨
- ・ できるだけ一人で来館してもらう
- ・ 来館時のマスクの着用をお願いする